

《LE SOFA》

クッションのお手入れ方法



ソファを使用していくと、クッションに「型崩れ」が起こります。

これは、クッションの内部にある高密度ウレタンの芯材の周囲にフェザー（羽根）を使用しているためです。

クッションのフェザー部分は柔らかく、もたれ掛った身体の形に合わせてクッションの中でフェザーの位置が動きます。

この時に動いたフェザーはそのままの状態にしておくとクッションの下側に溜まっていくので、定期的に位置を戻していただく必要があります。

「型崩れ」したまま使用し続けるとさらに形状が崩れてしまいます。大きな型崩れが起こる前に日々のお手入れを行ってください。

▼使用前のクッションが整った状態



▼使用後の型崩れした状態



裏面の「クッションをセットしたまま行うお手入れ」を日々行うことで、クッションの大きな型崩れが起こりにくくなります。



「クッションをセットしたまま行おう手入れ」 (※日常的に行います)

クッションは「叩く」と「揉みほぐす」がお手入れの基本となります。



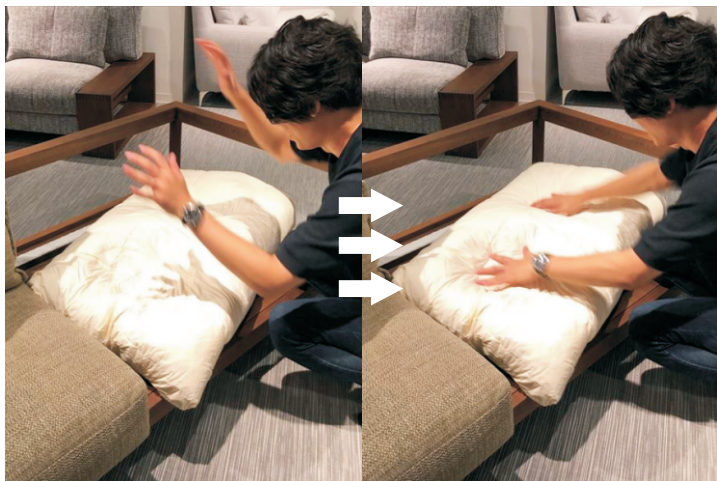
背・肘クッション
※下側を強く叩きます



ボルスタークッション
※揉みほぐしながら整えます

「クッションカバーから出してお手入れ」 (※半年に一回、または型崩れがひどい時に行います)

叩いたり揉み解したりしながら、下側に片寄ったフェザーを全体に行き渡らせます。**カバーを着せる前に陰干しをしていただくのもおすすめです。**

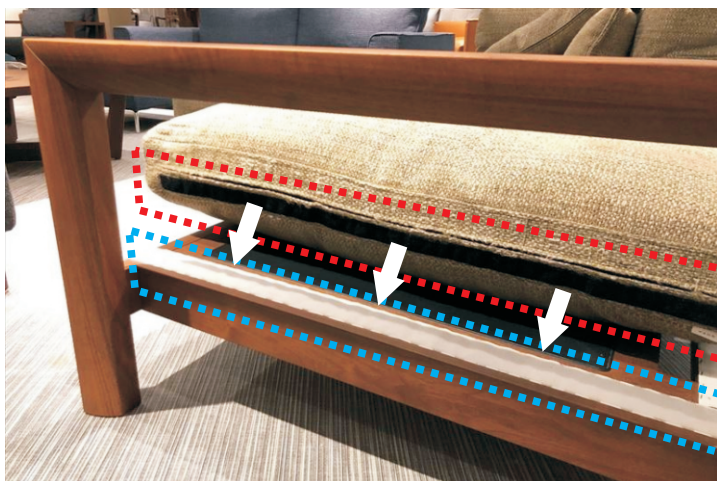


背・肘・ボルスタークッションを強く叩いたり揉みほぐします。フェザーは下側に片寄っているの、上方向に戻しつつ形を整えます。

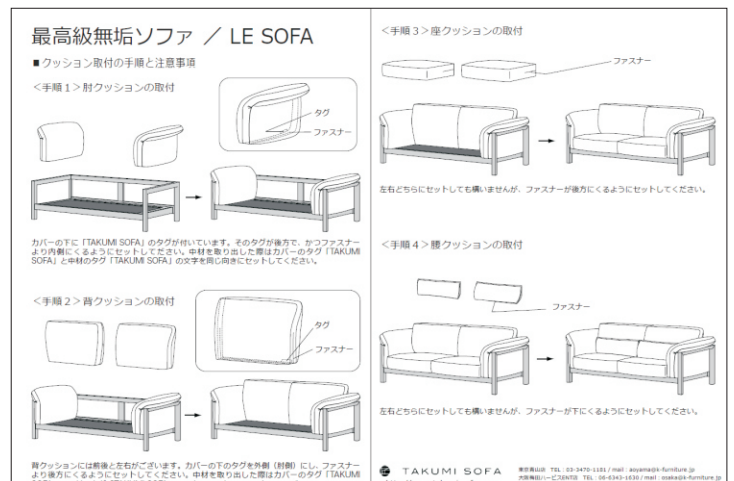


座面クッション底面

座面クッションは画像の赤線の部分の角が合うようにカバーを着せ直します。



背・肘クッション底面のマジックテープが本体ときちんと固定されているか必ず確認してください。



別紙資料の通りの順番・方法でクッションをセットしてください。